令和3年度熊野市通学路安全推進会議合同点検対策一覧表（令和3年度点検箇所：新鹿中学校区、木本中学校区）

No	関係学校区	路線名	地名・住所	場　所	通学路の状況、危険の内容	対策内容（案）	事業主体	対策の現状（令和5年9月現在）
1	新鹿小中	里道	新鹿町	新鹿小・中学校プール横～駐車場横を通る小道	道幅が狭くて危ない。また災害時に避難等、一度に多くの人が通行する場合には水路に落ちる可能性がある。道幅を広げる工事をお願いしたい。	要望書の提出を受け、実施の可否について検討する。	熊野市建設課	
2	新鹿小中	県道737号	新鹿町	新鹿小・中学校前	高速を降りてきた車がスピードを出して走ってきてとても危険。スピードを落とす対策と児童・生徒が横断歩道を安全に渡る対策を講じて欲しい。	通行者の多くが地元の方と思われるため、まずは地元へ注意喚起の広報文を配付する。それでも速度超過が目立つ場合は、取り締まり強化を検討する。ラバーポールについては増設を検討するが、自転車等が車道にはみ出る原因となるような場所については設置は困難である。	三重県熊野建設事務所 熊野警察署	ラバーポール及び看板について、令和3年度に実施済み
3	新鹿小中	校内の私道	新鹿町	新鹿小・中学校敷地内 運動場横の道路	学校敷地内の運動場横に道路があり、車が通行している。仮設フェンスなどを設置しているが、児童・生徒が飛び出す可能性もあるので通行車のスピードを出さない対策を講じて欲しい。	学校施設内であり通行者も保護者等に限られるため、保護者に対する注意喚起を強化する。	学校	学校から保護者に対して注意喚起を行う。
4	新鹿小中	国道311号	新鹿町	新鹿～保浦	道幅が狭く、スクールバスが対向車とすれ違いにくい。また山から気がせり出していて、道に覆い被さっており、バスの天井に当たることがある。定期的な木の伐採をお願いしたい。	建設事務所にて伐採する。パトロールも行っている個所のため、バスが通行することも念頭に置いて支障箇所を注視することとする。	三重県熊野建設事務所	現在、2/3程度が伐採終了している。引き続き伐採の予定
5	木本小	市道西川町獅子岩線、新田線	木本町	記念通りから木本高校にかけて	高校生も多い通学路にも関わらず、記念通りから木本高校前にかけて速度が速い自動車が多い。速度標識の増設やゾーン30の指定などの対策をしてほしい。＊熊野道路工事車両の増加もあるので先行して対応をしてほしい。	取り締まり強化を検討する方針とする。歩道幅も十分あり、標識も基準上最少の間隔で設置されているため増設は困難である。また、ゾーン30を指定するには指定区域の外に一定の速度で走ることができる道路を指定（外周道路という）する必要があるが、記念通りの外周道路を確保することは困難に思われる。	熊野警察署	取り締まりの実施
6	木本小	市道西川町獅子岩線	木本町	記念通り商店街	記念通り商店街の「ひさし」の老朽化が目立ち、台風時などの強風で壊れそうで危険である。	個人設置ののものであり、対応できたとしても設置者に指導するにとどまるが、ひさしがある場所は無電柱化の計画区域でもあり、修理しても近いうちに無電柱化の工事で一時撤去されることとなるため、強い指導が困難な状態。	熊野市建設課	注意喚起を実施
7	木本小	市道新田池尻線	木本町	瀬川米店から天理教の前の道	細い道路の上に、自動車、バイク、自転車、人がよく通り交通量がとても多い。スピードの速い自動車も通るため、怖い思いをすることが度々ある。	児童に対し注意喚起を行う。 ポール当物理的規制は幅員が狭いため困難である。	学校	安全指導を行う。
8	木本小	市道西川町獅子岩線、新田線	木本町西川町	称名寺近くの三叉路	木本高校方面から三叉路にかけて、とても見通しが悪い。 （登校時に自動車や自転車が来ているかどうかが見えにくく、不安になる。）	年度内に支障となっている家屋を解体する予定である。	熊野市建設課	空き家の解体は完了している。
9	木本小	市道西川獅子岩線		木本町学校前 木本小学校前の横断歩道（2つ）	学校前の横断歩道前につけてある足形マークが、道路にとても近い。指導はしているのだが、どうしても児童は足形マークの所で車が通り過ぎるのを待つので、とても危険である。	市民保健課にてマークの再設置を行う。	市民保健課	8月に6カ所再設置した。
10	井戸小	県道141号	イオン駐車場前から下平公園にかけて	ひまわり保育園前周辺	オレンジ道路の両側に歩道がなく、狭い路側帯のみのため、通行が危険である。	グリーンベルト、ラバーポール設置等の検討を行う。	三重県熊野建設事務所	グリーンベルトについて、令和3年度に実施済み。ラバーポールについて令和4年度に実施済み。ただし、店舗前については入口があるため対策が不可能
11	井戸小	農道	馬ノ戸団地付近～県道間道路	田んぼの中の農道	大雨の時に、道路が冠水して通行できなくなることがある。	農道のかさ上げは困難であるため、降雨時は別のルートで通学するように指導いただきたい。	学校	安全指導を行う。
12	井戸小	県道34号線（七色峡線）		井戸小学校付近橋梁	歩道の下を流れる用水路への転落防止に柵が設置されているが、子どもが柵に足を掛けて身を乗り出すことがあり危険である。また、柵の隙間も広くて危ない。	プレート等を設置すると風の影響を受けるため、かえって危険と思われる。何らかの対策を検討する。	三重県熊野建設事務所	令和4年度に対策済み
13	井戸小	市道赤坂松田橋線	市道赤坂松田橋線	松田橋付近十字路	松田橋東詰めから道路を横断するところに横断歩道がなく、危険である。さらに、その先の通学路にグリーンベルトや横断歩道がないため、通行に危険が伴う。	横断私道線の設置を検討する。 横断歩道の設置は、滞留場所を確保できないため困難である。	熊野市建設課	ラインと停止線の設置を警察と相談する。 グリーンベルトの設置を検討していく。

令和3年度熊野市通学路安全推進会議合同点検対策一覧表（令和3年度点検箇所：新鹿中学校区、木本中学校区）

No	関係学校区	路線名	地名・住所	場　所	通学路の状況、危険の内容	対策内容（案）	事業主体	対策の現状（令和5年9月現在）
14	井戸小	市道松田前通り線	市道松田前通り線	道路沿いブロック塀	民家のブロック塀の倒壊の恐れがある。	管理者を調査し、対応の指導を行う（2件）	熊野市建設課	対応の指導済み 1軒については、裏側に支えがあるため危険度が低いことを確認した。さらに補強が追加された。 もう1軒はすでに解体は完了しており、現在更地になっている。
15	井戸小 木本中	市道木本中学校井戸川線	指導木本中学校井戸川線	木本中学校駐車場前	夏場は蛇や蜂が出て危ない。人通りも少なく、一人で通るのは危険である。 コンクリートのひび割れあり	通行に支障がない草木の伐採は困難である。また、街灯は基本的には自治会で設置、管理されているため、市による設置は困難である。	熊野市建設課	通行に支障がないため、対応は行わない。 街灯については、学校から自治会に要求していく。
16	井戸小	県道34号線	井戸町中河原	中河原バス停付近	路側帯の白線が消えていて危険である。	保全課にて引き直しを行う。	三重県熊野建設事務所	R3年度に実施済み